



2023年5月11日

各位

会社名 株式会社ムロコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 室 雅文
(コード番号：7264 東証スタンダード市場)
問合せ先
役職・氏名 執行役員管理本部長 山口 誉
電話 028-667-7122

業績予想の修正及び子会社株式評価損（個別）の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年2月13日公表の2023年3月期通期連結業績予想及び2022年11月10日公表の2023年3月期通期個別業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

また、2023年3月期において当社個別財務諸表において子会社株式評価損を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

2023年3月期通期（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	22,029	328	591	218	円 銭 36.14
今回発表予想 (B)	21,842	410	770	291	48.24
増減額 (B-A)	△187	81	178	73	-
増減率	△0.9	24.9	30.3	33.5	-
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	20,533	1,259	1,963	1,347	223.07

2. 個別業績予想について

2023年3月期通期（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	17,001	1,685	1,156	円 銭 191.37
今回発表予想 (B)	16,694	1,199	167	27.69
増減額 (B-A)	△307	△486	△988	-
増減率	△1.8	△28.8	△85.5	-
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	16,332	2,083	1,477	244.54

3. 修正の理由

(連結業績)

通期の連結業績予想につきましては、2023年2月13日公表の数値に対して、売上高は材料価格等の売価反映による増加分もあり0.9%減少ながらほぼ予想通りとなりました。営業利益につきましては、材料価格等の売価反映による収益改善効果が想定を上回ったことにより、前回予想を24.9%上回りました。経常利益につきましては、円安に伴う為替差益237百万円の発生により、前回予想を30.3%上回りました。以上の様な要因により、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を33.5%上回りました。

(個別業績)

通期の業績予想につきましては、2022年11月10日公表の数値に対して、売上高は材料価格等の売価反映はあったものの半導体不足に伴う減産が続ぎ、前回予想を1.8%下回りました。経常利益につきましては、為替差益253百万円の計上がありました。原材料やエネルギーコスト等の上昇、減産に伴う効率悪化を受け、前回予想を28.8%下回りました。当期純利益につきましては、連結子会社の関係会社株式評価損660百万円を特別損失に計上したことにより、前回予想を85.5%下回りました。

4. 子会社株式評価損（個別）の計上について

当社の連結子会社であります陸諾汽車部件(湖北)有限公司につきましては、立上げ以来コロナ禍環境での事業を余儀なくされたことにより厳しい財政状況にあり、当社が保有する同社株式の実質価額が低下したため「金融商品に関する会計基準」に基づき、子会社株式の減損損失として関係会社株式評価損660百万円を特別損失に計上することといたしました。なお、関係会社株式評価損は、個別財務諸表において計上するものであり連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

(注) 上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上